



保育園始まって以来の長い休園で、先の見えない事態に不安なこともあったかと思いません。発想の転換をしてみれば、家族でゆっくり過ごすことができたり、これまで以上に家族、友人、親戚の大切さに気づかされたり、私たちが人生で本当に重要なことに気付ける機会でもあったのではないかと思います。完全に感染を止めることは難しく、治療薬やワクチンができるまで、長期化することを想定し、今できることを努力していきたいと考えています。

6月より保育園が再開された場合、今まで通りとは行かなくてもできることを可能な限り行っていきたくと思います。私たちは、子ども達の健康を守り、健やかな成長を見守る保育を継続していきたいと思っています。できることから前に進んでいきたくと思います。

今後、保護者の皆様により一層ご協力をお願いするかもしれません。どうかこの状況をご理解いただきご協力をお願いします。

思い浮かぶのは、子ども達の笑顔、家族、友人、職場のみんな…それぞれの人にとって、大事な人がたくさんいます。そんな大事な人を、ともに生きていくために、お互いに守っていきましょう。

園長 城所 理恵



保 育 目 標



<p>ひよこ組 (0歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> 梅雨の時期をひとりひとりの生活リズムに合わせ快適に過ごしていく。 安心できる保育者と一緒に好きな遊びをしたり、外気浴を楽しむ。 	<p>あひる組 (1歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムを整え、安心して過ごす。 保育者に見守られ、好きな遊びを通して他児と関わりを持つ。 	<p>ぺんぎん組 (2歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムを整えながら、保育者と一緒に安心して過ごす。 梅雨時の季節に沿った遊びを楽しむ。
<p>ねこ組 (3歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> 梅雨期の自然や天気に興味を持つ。 時計を意識しながら生活してみようとする。 	<p>とら組 (4歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> 梅雨期ならではの活動や生活の仕方を知る。 色々な遊びに関心を持ち、遊びや生活を十分に楽しむ。 	<p>らいおん組 (5歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> ゆったりとした環境の中で、友だちと、自分の言葉で思いや考えを伝えあう。 梅雨時期の自然現象や植物・昆虫に興味や関心を持ち、触れたり調べたりして興味や関心を広げる。

【お願い】



- ・6月から引き続き、在宅ワーク等、家庭で過ごすことが出来る日はご協力ください。
- ・風邪症状のある方は受け入れできません。(37.5度以上の熱、咳、鼻水など)
- ・朝の受け入れの際の検温も引継ぎお願い致します。
送迎される保護者の方も検温をお願いします。
- ・送迎者以外は保育室に入室できません。

【行事や保育活動について】

三密を避け下記のもの中止します。

- ・クッキング保育
- ・保育参加
- ・5歳児交流会
- ・梅ジュース作り
- ・七夕集会笹もやし
- ・夏祭り



(夏祭りに関しては、日中の活動中で、「なつまつりごっこ」の様な体験を検討中です。)

- ・地域子育て支援事業
(一時預かり・キッズランチ・お外で遊ぼう会)

【5歳児デイキャンプ】

今まで通りのデイキャンプではなく

ねらいを見直し、通常保育の中で、いつもとは違った体験ができるよう検討中です。

【お知らせ】

- ・体育指導、造形教室については通常通り行う予定です。
- ・プールについて・・・プール活動が少しでも出来るよう現在検討中です。
決まり次第、お知らせいたします。

※状況によっては、予定していた行事が、中止や延期になる場合がありますが、形を変えて出来るものは安全を考慮しながら検討し行っていければと考えております。ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。



【給食費について】

・3～5歳の給食費の集金ですが、5月7日に4・5月分を引き落としさせていただきました。休園中の給食費・登園自粛のご協力の給食費の返金を6～8月分給食費で精算させていただきます。6月分給食費は、相殺させていただきますので、請求いたしません。一部利用者は、後日請求いたします。3歳児は、4・5月分給食費の精算、4・5歳児は、3～5月分の給食費の精算です。7月分以降は、差し引いた金額を請求いたします。

【休園より保育園が開園となった場合】

保育園は、抱っこしたりおんぶしたり、子ども同士の遊びの中で密接が避けられない場ということをご理解願います。

集団保育の場である保育園は、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に一人一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。また、症状があればお休みするなど感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

保育園が再開した場合でも、引き続きクラスターを避ける為、ご協力いただける場合は、ご協力をお願いします。

保護者の方がお休みの場合は、お休みください。

育児休暇や産前産後休暇を取得されている方は、登園自粛にご協力をお願いします。

保育中における感染予防の徹底について

- ・換気の徹底をします。園舎内は、24時間換気設備です。更に窓を開けて換気をいたします。
- ・密集する空間を作らないよう工夫します。但し、クラス単位での遊びの密接は避けられません。
- ・手指消毒用のアルコールの設置と手洗いを行います。
- ・おもちゃ・園舎内の消毒を行います。
- ・職員は、毎日検温をし、マスクを着用いたします。
- ・集団の行事は行わない、クラス単位とします。

登園受け入れ・送迎について

- ・登園にあたって、園児に発熱等（37.5度以上）や咳、鼻水、下痢、だるさ等の症状が認められる場合には、利用をお断りします。
- ・また、発熱等が認められた場合については、解熱後24時間以上が経過し、症状が改善傾向となるまでは、利用をお断りします。
- ・なお、ご家族等に発熱等の症状がある場合についても、登園を自粛いただくようお願いいたします。
- ・送迎者はマスクを着用し、入室前に手指消毒をお願いします。
- ・送迎者以外は、保育室内に入室できません。（園内の出入りを最小限に抑える）
- ・園児・保護者・同居の家族等が感染又は、濃厚接触者と判定された場合は、必ず園までご連絡願います。